

こどもが育む地域のつながり

～こども食堂から始まるコミュニティのかたち～

子どもたちが集まって遊んだり学んだりする「こどもの居場所」を、地域のなかでつくろうとする取り組みが市内で広がっています。市では、こうした「こどもの居場所づくり」の取り組みを支援し、子どもをまんなかにおきながら地域の絆の再構築を目指しています。

今回はそうした居場所のひとつ「こども食堂」についてご紹介します。

こども食堂はこんなところ!

こども食堂は地域の公民館などの公共施設、個人・団体の建物などいろんな場所で開催されています。



参加者の声

- ここに来て新しい友達ができた。
- 大勢でいただけるのが楽しい!
- ほかの学校の子とも遊べて楽しい!
- 毎度毎度美味しく温かいごはんをありがとうございます。
- いつも楽しみにしています。心の支えです。
- 子どもが夜、友達に会えるのが楽しいみたい。

食堂を支えるみなさんの声



この食堂のアットホームな雰囲気惹かれて、ボランティア参加しています。子育てを終えてからは、普段、家では少し寂しいくらい静かな食事をしているので、ここに来て、子どもたちの歓声やみんなの笑い声を聞きながら、調理や配膳の仕事をしていると活気があって、とても楽しいです、ごはんもおいしく食べられる気がします。主催者の家族も親切にしてくれるし、体が続くうちはここで手伝いたいと思っています。

こども食堂を運営していて一番うれしいのは子どもたちが「おかわり!」って言うとき。そんな子どもたちの顔を思い浮かべながら、新しいメニューに挑戦しています。

また、子どもだけでなく、子育て真っ盛りの親同士もコミュニケーションづくりに来る人が多く、保護者にとっても心地よい場になっています。今は子育てで忙しいお父さん、お母さんにも、近い将来、一緒にこの場を盛り上げていけたらと思います。



こどももおとなも、地域みんなの「居場所づくり」

子どもたちをみんなで見守る地域コミュニティの輪を広げていくためには、地域のみなさんのご理解とあたたかいご支援が必要不可欠です。一方で、みんなで助けあう地域をつくるためには、子どもたちにもその一員として主体的に参画できる環境が求められます。今回ご紹介した活動は、そうしたみんなで助けあう地域づくりのための重要な場となっています。市民のみなさんの様々なかたちでお力添えをお願いします。

参加者として

食材などの提供

担い手として

理解者として

こども食堂の最新情報は市ホームページに掲載しています。

QRコードを読み込んでご覧ください。



食材等の提供は、フードバンク大和郡山で受け付けています。

まずは下記まで、お電話でご連絡ください。
電話受付=月～土 9時～17時まで

☎080-4024-0729

*取材協力いただきました「かたぎりこども食堂」、「矢田サロン会館こども食堂」のみなさん、ありがとうございました。